

# 取扱説明書

Ver. 1.0  
型番: GRND-SPK YM608

## ワイヤレスマルチスピーカー



もくじ	ページ
安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	6
パッケージ内容	8
時計バックアップメモリー用電池	9
電源の接続	10
ワイヤレス充電方法	11
USB給電について	12
使いかた	13
Bluetoothについて	26
お手入れ	26
故障かなと思ったら	27
商品仕様	29

- この度は ワイヤレスマルチスピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
特に「安全上の注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになった後はいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- 保証書はこの説明書の30ページに載っています。レシートとともに保管してください。

この製品は日本国外でのアフターサービスは出来ません。  
No service is available outside of Japan.

## 安全上の注意 必ず守ること

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



### 危険

この表示の欄は、「死亡または重症を負う差し迫った危険の発生が想定される」内容です。



### 警告

この表示の欄は、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみ発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



## 危険

■絶対に分解したり、改造しない



発火したり、異常動作して、炸裂、けがの原因になります。

■次のような場合、直ちに使用を中止してください。本製品が濡れた場合・内部に異物や液体が入った場合・破損した場合



火災・感電の原因になります。

■濡れた手で本製品に触れない



発熱・感電・故障の原因になります。

■火の中に投入したり、加熱しない



破裂による火災・けがの原因になります。

■水につけたり、水をかけない



ショートして故障の原因になります。

■AC100～240V以外のコンセントに接続しない



火災・感電の原因になります。

■雷がなっているときに本製品に触れない



落雷により感電するおそれがあります。

■異常・故障時には直ちにご使用を中止する



液漏・発火・炸裂の原因になります。

■本製品を落下させたり、強い衝撃や圧力を加えない



液漏・発火・炸裂の原因になります。

■本製品に破損・変形などの不具合がある場合は使用しない



発火・感電の原因になります。

# 安全上の注意 必ず守ること

## 警告

- 水滴のかかる状態や湿度の高いところで使用しない



火災・感電・故障の原因になります。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全だと感電・火災の原因になります。

- 乳幼児の手の届かないところで使用・保管する



感電やけがの原因になります。

- お子様を使用するときは保護者が正しい使いかたを十分に教え、使用中も安全に使用しているかを確認する



感電やけがの原因になります。

- 直射日光が当たるところ、炎天下の車内、火気の周辺など高温になるところ、油煙・ホコリが多いところで使用や保管をしない



感電・火災・故障の原因になります。

- 電源プラグの先端やUSB給電出力端子に指定以外の端子や金属を接触させない。



故障・感電の原因になります。

- 本製品を長時間使用しないときは、コンセントから抜く



故障の原因になります。

- USB給電中にUSBケーブル(別売りの)のコネクター部分を皮膚に接触させない



化学やけどの原因になります。

## 注意

- 使用中に布団や布などで覆ったり包んだりしない



火災・けがの原因になります。

- 別売りの充電器やケーブルが傷んでいたら使用しない



火災・感電・けがの原因になります。

- 電源プラグをコンセントから抜く場合はケーブルをひっぱらずに、必ず電源プラグを持って抜く



火災・感電・けがの原因になります。

- 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧機器に入れたり、近くに置いたりしない



火災・感電・けがの原因になります。

- お手入れの際は必ず、電源プラグをコンセントから外す



火災・感電・けがの原因になります。

- 電源プラグやUSB給電出力端子についたホコリはふき取る



火災・感電・けがの原因になります。

## 安全上の注意 必ず守ること

### 注意

#### ■ 医療機器の近くで使わない



電波が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

#### ■ 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す



電波の影響で誤動作の原因となるおそれがあります。

#### ■ 大音量で長時間連続使用しない



聴力障害などの原因になることがあります。

#### ■ 使用開始時はボリュームを下げてから使用する



突然大きな音が出て、耳をいためる原因になります。

#### ■ 本製品を温度の高くなるストーブ・コンロなどの近くに置かない



液漏・本体の変形の原因、寿命が短くなることがあります。

#### ■ ワイヤレス充電およびUSB給電中は本製品およびUSBケーブルの周りに物を置かない



感電・ショートの原因になります。

#### ■ 本製品のワイヤレス充電エリアにキャッシュカードなどの磁気カードを近づけない



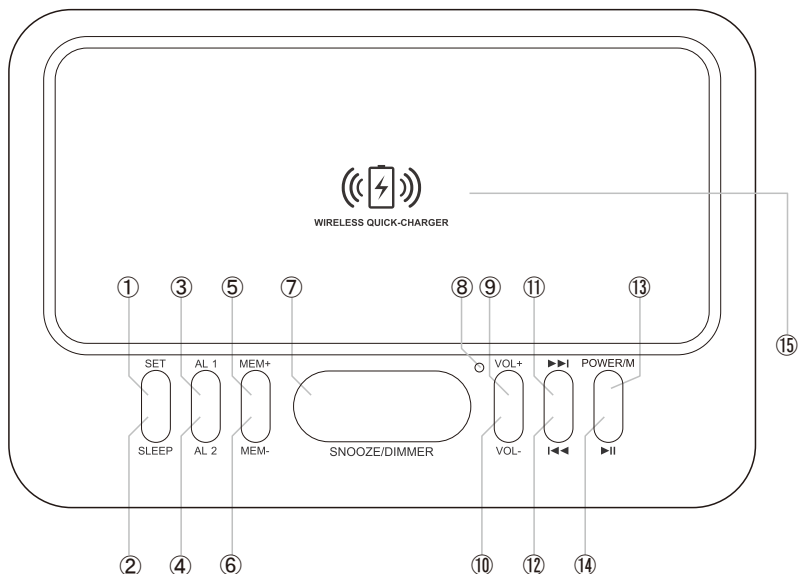
本製品に内蔵された磁石の影響により、カード情報が損なわれる可能性があります。

## 使用上の注意

- 本製品にスマートフォンやゲーム機器を接続する際は、必ず接続機器の注意事項に従ってください。
- 通電中は本製品が熱くなることがありますが、異常ではありません。ただし、長時間皮膚が触れた状態が続くと、低温やけどの原因となることがありますので、ご注意ください。
- 本製品のプラグが曲がっていたり、本製品の差込口の保持力が極端に弱い状態でのご使用はしないでください。
- USBケーブル(別売り)のコネクターが変形した場合はご使用にならないでください。変形したコネクターを手で戻したとしても内部は変形したままの状態になっている場合があり、使い続けるとショートのおそれがあります。
- 本製品のUSB給電出力端子やUSBケーブル(別売り)のコネクターに液体や細かいゴミが付着した状態で使用しないでください。コネクターがショートして発熱・発煙するおそれがあります。
- 本製品を使用中に、お使いの機器のデータやプログラムが消去されても、保証は一切しません。あらかじめご了承ください。
- 海外でのご使用については一切保証しかねます。
- 電源をタコ足配線や電源タップを延長させて使用することはお止めください。火災の原因になります。
- 時計バックアップメモリ用電池(別売り)が切れたらすぐに交換してください。そのまま放置すると液漏れの危険性があります。
- 時計バックアップメモリ用電池(別売り)が液漏れした場合は、液に触れないように注意して、廃棄してください。

# 各部の名称

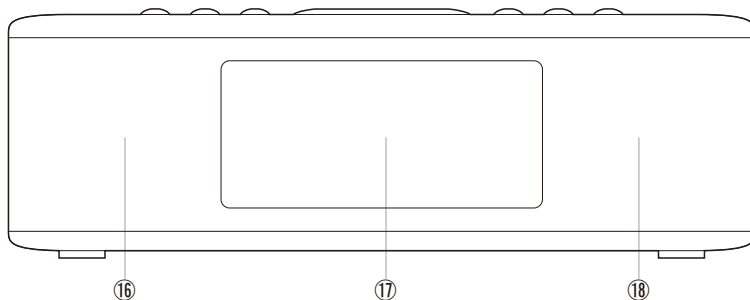
## 本体上面



- ①時刻設定/ラジオ局手動メモリー登録ボタン(SET)
- ②スリープ機能設定ボタン(SLEEP)
- ③アラーム1設定ボタン(AL 1)
- ④アラーム2設定ボタン(AL 2)
- ⑤⑥受信局メモリーボタン(MEM+/MEM-)
- ⑦アラーム一時停止/ディスプレイ明度調整ボタン(SNOOZE/DIMMER)
- ⑧ワイヤレス充電ランプ
- ⑨音量+ボタン(VOL+)
- ⑩音量-ボタン(VOL-)
- ⑪曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶)
- ⑫曲戻し/FMチューニング-ボタン(◀◀)
- ⑬電源/入力切替ボタン(POWER/M) BT/FM/AUX/クロック※電源オフ時
- ⑭再生/一時停止ボタン(▶||)
- ⑮ワイヤレス充電エリア

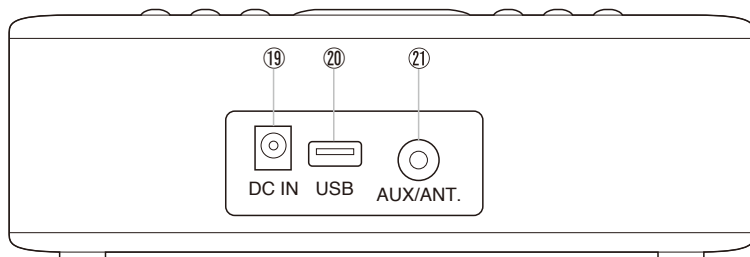
# 各部の名称

## 本体前面

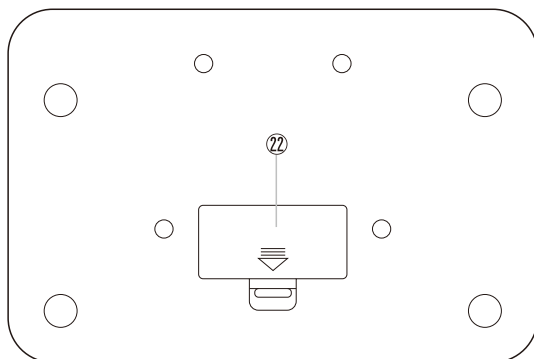


⑯左スピーカー ⑰ディスプレイ ⑱右スピーカー

## 本体背面



⑲電源端子 ⑳USB給電出力端子 ㉑AUX入力端子



## 本体底面

㉒電池ボックス

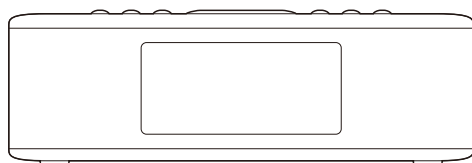
## 各部の名称

### ディスプレイ表示



- ②③時刻/音量/周波数表示 ②④クロック表示(PM) ②⑤FM(ラジオ)モード表示  
②⑥Bluetoothモード表示 ②⑦AUX(外部入力)モード表示 ②⑧曜日表示  
②⑨アラーム1マーク表示 ③⑩アラーム2マーク表示

## パッケージ内容



④取扱説明書兼保証書(本書)

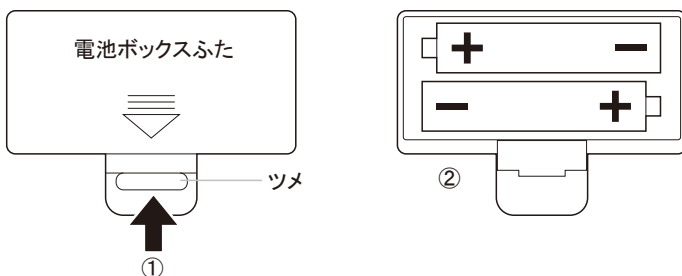


# 時計バックアップメモリー用電池

設定した時刻を保存するため、時計バックアップメモリー用電池(単4形乾電池×2・別売り)をご利用ください。

バックアップ内容：時刻、アラーム、音量レジューム

- ① 本体底面の電池ボックスのふたのツメ部分を下図のように押し上げながら開けます。
- ② 単4形乾電池2本(別売り)を、記載図を参照し、+-の向きに注意しながら正しく入れます。
- ③ 乾電池を入れ終えたら、ふたを元通りにしっかりと閉めます。



※時計バックアップメモリー用電池だけでは、時刻表示を含めて本製品は動作しません。

必ずACアダプター(付属品)を使って、家庭用コンセントに接続してください。

※時計バックアップメモリー用電池が装着されていない場合、ACアダプターからの電力が絶たれると、再接続時に時計表示がリセットされ、時刻を設定し直す必要があります。

※乾電池は、種類の異なるものや、新しいものと古いものを混ぜて使用しないでください。

液漏れの原因になり、本製品が故障するおそれがあります。

※電池の+極と-極を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります

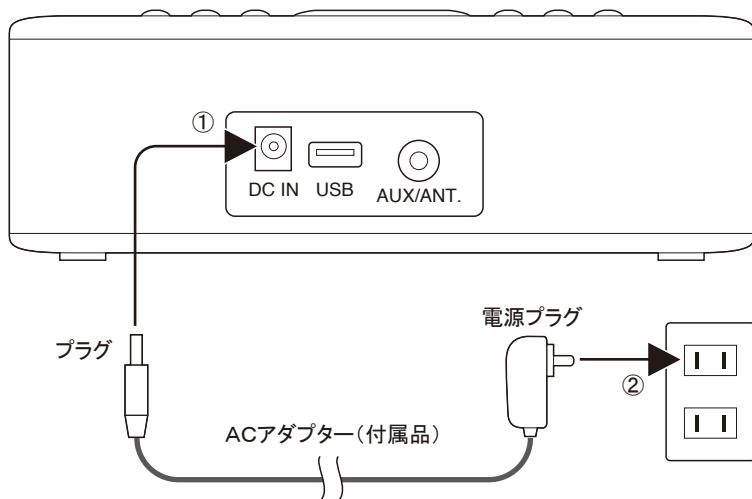
# 電源の接続

## クロックモードの電源

- ① 付属のACアダプターのプラグを本体背面部の電源端子に奥までしっかりと差し込みます。
- ② ①で差し込んだACアダプターの電源プラグを家庭用コンセントへ接続します。コンセントの奥までしっかりと差し込んでください。

ACアダプターを本体に接続すると、「HI」の文字が表示された後に時刻が表示されます。初期設定での時計表示はPM12:00になっています。

※本機を使用しないときは電源プラグをコンセントから外してください。



※付属のACアダプターは本製品専用です。本製品を家庭用コンセントでご使用の際には必ず付属のACアダプターをご使用ください。また、付属のACアダプターは絶対に他の製品には使用しないでください。製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。

# ワイヤレス充電方法

ワイヤレス充電機能を備えた機器をワイヤレス充電エリアに置くと充電が開始されます。

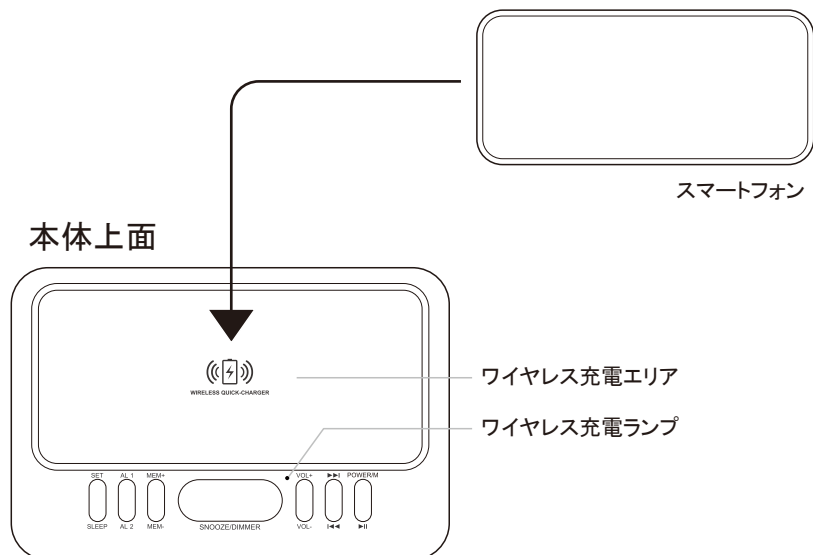
ワイヤレス充電エリア内の中央付近に置いてください。

ワイヤレス充電が開始されると、ワイヤレス充電ランプが青色に点灯しますので、点灯する位置に調整してください。ランプが消灯、または点滅する場合は充電されていませんのでご注意ください。

※スマートフォンカバーの厚みなどにより、充電しにくい場合があります。その場合はカバーを外してご使用ください。

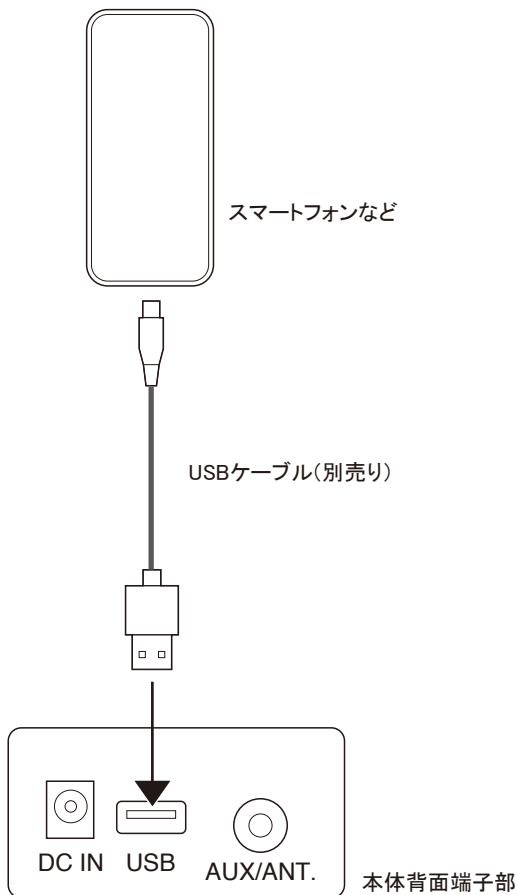
※スマートフォンの種類によっては、充電開始までに時間がかかる場合があります。

※本製品とワイヤレス充電機能を備えた機器の間に、金属製のもの(金属を含む材質のスマートフォンアクセサリや金属片など)を置かないでください。発火、やけど、けがの原因となります。



## USB給電について

USBケーブル(別売り)を本体背面端子部のUSB給電出力端子に挿して、スマートフォン等の充電ができます。また、USBLEDライト、USB加湿器などを接続して使用することができます。



※USBケーブルは接続機器のポートに確実に奥まで差し込んでください。

# 使いかた

## Bluetooth、FM、AUXモードの電源を入れる

電源/入力切替ボタン(POWER/M)を短押しすると、音声アナウンス“Bluetoothモード”が流れて、Bluetoothモードで電源が入ります。

## Bluetooth、FM、AUXモードの電源を切る

電源が入っているときに、電源/入力切替ボタン(POWER/M)を長押しすると、音声アナウンス“クロックモード”が流れて電源が切れ、現在時刻表示(クロックモード)になります。

## Bluetooth、FM、AUXモードの自動電源オフ機能

Bluetoothモードでペアリングしていない状態またはペアリングして一時停止の状態が約10分ほど経過すると、自動的に電源が切れ、現在時刻表示(クロックモード)になります。

## 入力切替

電源が入っている状態で電源/入力切替ボタン(POWER/M)を短押しする毎に、Bluetoothモード⇒FMモード⇒AUXモードの順番でモードが循環して切り替わります。

## 音量調整

音量+ボタン(VOL+)を押すと音量が大きくなります。

音量-ボタン(VOL-)を押すと音量が小さくなります。

※音量は、0～16の間で調節できます。

※音量レベルは音量ボタンを押すたびに

約3秒間表示されます。

※音量の上げすぎに十分ご注意ください。



音量レベル表示

# 使いかた

## 現在時刻の設定

Bluetooth、FM、AUXモードの電源が入っているときは、電源/入力切替ボタン(POWER/M)を長押しして、電源を切ってから操作してください。

①時刻設定/ラジオ局手動メモリー登録ボタン(SET)を長押しすると、時刻部分が点滅します。



時刻

②曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶),または曲戻し/FMチューニング-ボタン(◀◀)を押して時間を調整します。

※ボタンを長押しすると、時刻が早く進みます。

③時間を確定後に再度、時刻設定/ラジオ局手動メモリー登録ボタン(SET)を短押しすると、分部分が点滅して、曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶),または曲戻し/FMチューニング-ボタン(◀◀)を押して分数を調整します。



分

④分数を確定後に再度時刻設定/ラジオ局手動メモリー登録ボタン(SET)を短押しして、同様に年度と日付を調整します。



年度



⑤そのまま約5秒間経つと点滅が止まり、設定が確定します。確定終了後に時刻設定/ラジオ局手動メモリー登録ボタン(SET)を短押しすると、年度と日付が順に表示されます。



日付

※何も操作しない時間が約5秒間続くと、設定が確定し点滅が止まります。必要に応じて最初からやり直してください。

## 使いかた

### 時刻表示の設定変更

12時間表示(AM/PM)と24時間表示を切り替えます。

- ①Bluetooth、FM、AUXモードの電源が入っていない状態で再生/一時停止ボタン(▶II)を短押しすると、ディスプレイに“12H”または“24H”が点滅して表示されます。
- ②同ボタンを短押しして12H/24Hのいずれかを選択します。
- ③何も操作しない状態で約10秒後に設定が確定して、設定した時刻表示になります。

※12H表示に設定をした場合、午後の時間帯は「PM」と表示されます。午前の時間帯は「AM」の表示はされません。



12時間表示



24時間表示



### ディスプレイの明るさ調整

アラーム一時停止/ディスプレイ明度調整ボタン(SNOOZE/DIMMER)を短押しすると、ディスプレイの明るさを調節できます。同ボタンを押すたびに、3段階の明るさと消灯を選択できます。

# 使いかた

## Bluetoothモードでの接続・再生

### 〈ペアリング〉

本製品とBluetooth機器を接続する行為をペアリングといいます。

- ①電源/入力切替ボタン(POWER/M)を短押ししてBluetoothモードにすると、音声アナウンス“Bluetoothモード”が流れて、ディスプレイに“bt”の文字が点滅します。



Bluetoothモード表示

約5秒後に時刻表示になります。



- ②Bluetooth機器(接続する機器)にてペアリングのための操作を行います。  
Bluetooth機器側で本機を検出した場合、“SPK YM608”の名称で表示されます。



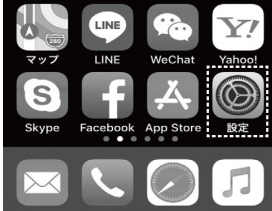


# 使いかた

## ペアリング(続き)

### iPhoneとの接続例

※機種やOSのバージョンによって設定方法は異なります。



- ① iPhoneの画面にある「設定」を選択します。 ② 「設定」内の「Bluetooth」をタッチします。



- ③ 「Bluetooth」の「オフ」の部分タッチまたはスライドさせて「オン」にします。 ④ 検出されたBluetooth機器がリストに表示されますので、その中から「SPK YM608」を選択します。
- ⑤ ペアリングが完了すると効果音が鳴り、ディスプレイの“bt”の文字が点灯に変わり、時刻表示になります。



- ⑥ Bluetooth接続を解除したり、登録を削除したい場合は、デバイス名の右をタップして次の画面でいずれかを選択します。

※ペアリング接続中に、再生/一時停止ボタン(▶||)を長押しすると、ペアリングが解除されます。

# 使いかた

## ペアリング(続き)

### Androidスマートフォンとの接続例

※機種やOSのバージョンによって設定方法は異なります。

- ①スマートフォンの画面にある「設定」を選択します。
- ②「設定」内の「機器接続」を選択します。
- ③「機器接続」内の「新しい機器とペア設定する」を選択します。
- ④検出されたBluetooth機器がリストに表示されますので、その中から“SPK YM608”を選択します。
- ⑤ペアリングが完了すると効果音が鳴り、ディスプレイの“bt”の文字が点灯に変わり、時刻表示になります。

※Android端末でデバイス一覧に“SPK YM608”がない場合は、スキャンをタップしてください。

※接続がうまくいかなかった場合は、スマートフォンのBluetooth接続を解除して、最初からやり直してください。

※ペアリング接続中に、再生/一時停止ボタン(▶||)を長押しすると、ペアリングが解除されます。

## 音楽再生の操作方法

### 再生/一時停止

音楽再生中に再生/一時停止ボタン(▶||)を短押しすると一時停止します。

一時停止中に再生/一時停止ボタン(▶||)を短押しする押すと、一時停止が解除され、再生を開始します。

### 曲送り/曲戻し

音楽再生中または一時停止中に曲送り/FMチューニング+ボタン(▶|)を短押しすると曲送りします。

音楽再生中または一時停止中に曲戻し/FMチューニング-ボタン(|◀)を短押しすると曲戻しします。

※使用するデバイスのOSやアプリによっては、曲戻しすると1つ前の曲ではなく、曲の頭に  
戻る場合があります。

# 使いかた

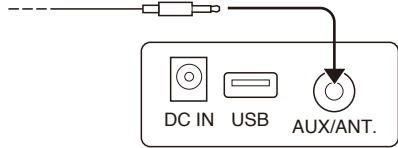
## FMラジオを聴く

※AMラジオの受信はできません。

- ① 本体背面部のAUX入力端子へFMアンテナケーブル(付属品)を接続して、アンテナケーブルを伸ばします。
- ② 電源/入力切替ボタン(Power/M)を短押ししてFMモードにすると、音声アナウンス“FMモード”が流れて、ディスプレイに現在の周波数が表示されます。
- ③ 曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶)、または曲戻し/FMチューニング-ボタン(◀◀)を押してお聴きになりたい周波数に合わせます。
- ④ ラジオを聴いているときに再生/一時停止ボタン(▶||)を短押しすると、消音となります。再度、同ボタンを押すと、音声が再開されます。

※FMモードでのすべてのボタン操作に対して操作後数秒経つと現在時刻表示になります。  
※お住いの地域、環境によって電波状況が悪く正しく受信、選局できない場合があります。

FMアンテナケーブル



FMモード表示

# 使いかた

## 受信局のメモリー登録

よく聴く放送局をメモリー登録しておく、簡単に呼び出すことができます。

登録のしかたは自動と手動の2つの方法があります。

※自動と手動を合わせて、最大20局まで登録できます。

### 自動メモリー登録

再生/一時停止ボタン(▶||)を長押しすると、受信可能な放送局を自動的に検索して自動登録します。登録が終わると、最初に登録された放送局を受信します。



受信局が見つかるたびに、メモリー番号が増えていきます。



自動検索終了後、メモリー番号は表示されず、受信局の周波数が表示されて約10秒後に時計表示になります。

### 手動メモリー登録

- ①曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶)、または曲戻し/FMチューニング-ボタン(◀◀)を押して、お聴きになりたい周波数に合わせます。
- ②表示されている周波数の状態で時刻設定/ラジオ局手動メモリー登録ボタン(SET)を長押しすると、ディスプレイにメモリー番号が点滅して表示されます。



- ③受信局メモリーボタン(MEM+/MEM-)を押して登録したいメモリー番号を選択して、選択後に時刻設定/ラジオ局手動メモリー登録ボタン(SET)を短押しして確定します。

### メモリー登録の解除

曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶)と曲戻し/FMチューニング-ボタン(◀◀)を同時に長押しすると、「CLR」と表示され、メモリー番号で登録された受信局がすべて削除されます。

### メモリー登録された受信局を聴く

受信局メモリーボタン(MEM+/MEM-)を押すと、メモリー番号が表示されるので、さらに同ボタンを数回押して、お聴きになりたい放送局のメモリー番号に合わせてください。

※自動メモリー登録後に手動メモリー登録を行うと、登録内容が上書きされますのでご注意ください。また、手動メモリー登録後に自動メモリー登録を行った場合も、選んだメモリー番号の内容が上書きされます。

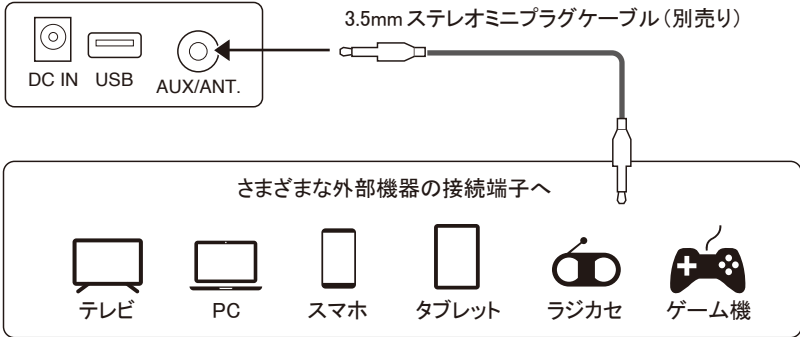
# 使いかた

## 外部機器との接続

本製品は3.5mmステレオミニプラグケーブル(別売り)を接続して使用することもできます。3.5mmポートのあるPC、スマートフォン、ゲーム機などと接続します。

- ①Φ3.5mmステレオミニプラグケーブル(別売り)を本体背面の外部入力端子へ接続し、外部機器のイヤホン端子や音声入力端子へ接続します。

本体背面の外部入力端子



- ②電源/入力切替ボタン(POWER/M)を短押してAUXモードにすると、音声アナウンス“AUXモード”が流れて、ディスプレイにAUXモードが表示されます。



- ③外部機器側で再生などの操作を行います。

※再生中に再生/一時停止ボタン(▶||)を短押すると、消音となります。再度、同ボタンを押すと音声が開かれます。

※音量調整、各再生操作は接続したオーディオプレーヤーで行ってください。

※スマートフォンの機種によっては使用できない場合があります。

※すべての機器で動作保証するものではありません。

# 使いかた

## アラームの設定

本製品のアラームは、アラーム1とアラーム2の2種類を設定でき、使い分けることができます。アラーム音は電子音、またはFMラジオから選べます。Bluetooth、FM、AUXモードの電源が入っているときは、電源/入力切替ボタン(POWER/M)を長押しして、クロックモードにしてから操作してください。

## アラーム1の設定

※選択後、そのまま約5秒経つと、設定が確定し現在時刻表示に戻り、直近で設定した内容で設定されます。必要に応じて最初からやり直してください。

- ①アラーム1設定ボタン(AL 1)を長押しすると、アラームモード「bu22」が点滅して表示されます。
- ②曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶)I、または曲戻し/FMチューニング-ボタン(I◀◀)を押しアラーム音を選びます。ボタンを押すたびに、電子音⇒FMラジオと設定表示が変わります。  
アラーム音を選択後にアラーム1設定ボタン(AL 1)を短押しします。



電子音



FMラジオ

※FMラジオを選択した場合、直近で選局した放送局が流れます。

- ③アラーム時間を設定します。

曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶)I、または曲戻し/FMチューニング-ボタン(I◀◀)を押し時間を調整して、確定後にアラーム1設定ボタン(AL 1)を短押しします。



# 使いかた

## アラームの設定(続き)

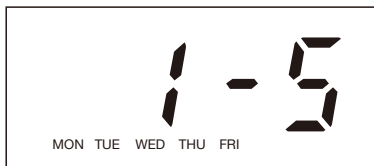
### ④アラーム音量を設定します。

曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶)、または曲戻し/FMチューニング-ボタン(◀◀)を押して音量を調整して、確定後にアラーム1設定ボタン(AL 1)を短押しします。

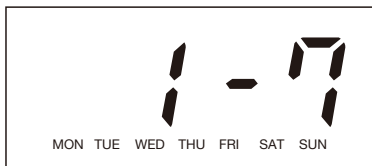


### ⑤最後にアラーム曜日を設定します。

“1-5”(月曜日～金曜日) / “1-7”(月曜日～日曜日) / “6-7”(土曜日・日曜日)のいずれかを、曲送り/FMチューニング+ボタン(▶▶)、または曲戻し/FMチューニング-ボタン(◀◀)を押して選択して、確定後にアラーム1設定ボタン(AL 1)を短押しします。



月曜日～金曜日



月曜日～日曜日



土曜日・日曜日

# 使いかた

## アラームの設定(続き)

⑥設定確定後、時刻表示に戻り、アラーム1マークが表示されてアラーム設定が完了します。



⑦アラーム設定を解除するには、アラーム1設定ボタン(AL 1)を短押しすると、アラーム設定時刻とアラーム1マークが表示されますので再度、同ボタンを短押しすると、アイコンマークが消えます。そのまま約5秒経つと、時刻表示に戻りアラームモードは解除されます。

## アラーム2の設定

アラーム2設定ボタン(AL 2)を長押しして、アラーム1と同様に設定します。

## アラーム1、アラーム2のセット/解除

クロックモードでアラーム1設定ボタン(AL1)、および、アラーム2設定ボタン(AL2)を短押しすると直近で設定した時刻が表示されます。その状態でもう一度対象のボタンを短押しすると、対象のアラームマークが表示され、直近で設定した内容でセットされます。

さらに対象のボタンを短押しすると、アラームマークが消えセットが解除され約5秒後に現在時刻表示になります。

※現在時刻表示の状態ですべてのセットを解除する場合

アラーム1設定ボタン(AL1)、および、アラーム2設定ボタン(AL2)を短押しするとアラーム設定した時刻が表示されます。

もう一度対象のボタンを短押しすると、アラームマークが消え、セットが解除されます。約5秒後に現在時刻表示になります。



# 使いかた

## アラームスヌーズ機能

アラームは約30分間作動します。アラーム音が鳴っているときにアラーム一時停止/ディスプレイ明度調整ボタン(SNOOZE/DIMMEER)を短押しすると、一時的にアラーム音が止まり、約9分後に再度起動します。アラームが鳴っているとき同ボタンを長押し、または電源/入力切替ボタン(POWER/M)を短押しすると、アラーム音を停止し、スヌーズ機能が解除されます。  
※スヌーズ機能が起動している間は、アラームマークが点滅します。

## スリープ機能

- ① Bluetooth、FM、AUXモードの電源が入っているときに、スリープ機能設定ボタン(SLEEP)を短押しします。
  - ② 同ボタンをさらに数回押し、電源が切れるまでの時間(15分/30分/45分/60分/90分/120分/OFF)を選びます。
  - ③ 選択後、そのまま約3秒経つと、設定が確定して元の表示に戻ります。
- ※スリープ機能設定時にスリープ機能設定ボタン(SLEEP)を短押しすると、電源が切れるまでの残り時間を約3秒間表示します。  
※OFFを選択すると、スリープモードはオフになります。

## Bluetoothについて

- Bluetooth通信の通信範囲は約10mですが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって接続有効範囲は変動します。
- Bluetooth機器と無線LAN(IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると電波干渉が発生し、接続速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合は、無線LAN機器の電源を切るか、10m以上離れた場所でご使用ください。
- Bluetooth対応製品の音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続した場合、音楽や音声途切れることがあります。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証するものではありません。
- 本製品は電波法に基づく技術基準に適合していますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造すると法律で罰せられることがあります。
- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べて本製品での再生が遅れるため動画視聴時やゲームでのご使用の場合、映像と音声はずれる場合があります。
- 接続する機器によって、Bluetooth接続ができるまで時間がかかることがあります。

## お手入れ

- お手入れする前に、必ずコンセントからACアダプターを外してください。
- お手入れには、乾いた布か、水に浸した柔らかい布をよく絞りお使いください。
- シンナー、ベンジンなどの溶剤・洗剤を使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤や石けん水に浸した柔らかい布をよく絞って汚れをふき取り、柔らかい布でふき取ってください。
- ACアダプターのプラグ、および、電源プラグやUSB給電出力端子にホコリなどが溜らないように定期的にお手入れしてください。ホコリが溜るとショートして発煙、発熱の原因になる恐れがあります。

## 故障かなと思ったら

### 本製品の電源が入らない

- ACアダプターが本機および家庭用コンセントへしっかりと接続されているかご確認ください。
- 本製品はオートパワーオフ機能を搭載しております。Bluetoothモードでペアリングしていない状態またはペアリングして一時停止の状態ですら約10分ほど経つと自動的にBluetooth、FM、AUXモードの電源がオフになります。

### 時刻表示がPM12:00に戻る

- 時計バックアップメモリー用電池が装着されていない場合、ACアダプターからの電力が絶たれると、再接続時に時計表示がリセットされ、時刻を設定し直す必要があります。

### アラームが設定できない

- 時刻が設定されていないと、アラームを設定することはできません。

### アラームが何度も起動する

- 本機のアラームにはスヌーズ機能があります。アラーム音が鳴っているときに、アラーム一時停止/ディスプレイ明度調整ボタン(SNOOZE/DIMMER)を短押しすると、スヌーズ状態になります。約9分経過すると、再度アラームが鳴ります。スヌーズ状態を解除するには、アラーム一時停止/ディスプレイ明度調整ボタン(SNOOZE/DIMMER)を長押しする。または電源/入力切替ボタン(POWER/M)を短押ししてください。

### ワイヤレス充電ができない

- 充電する機器がワイヤレス充電対応製品が確認してください。
- 充電する機器の本体に置く位置を調整してみてください。
- 充電する機器が満充電ではないことを確認してください。

### FMラジオの受信状態が悪い、雑音が多い

- ラジオの受信状態が良くない場合は、FMアンテナケーブルの位置を変えてみてください。
- ドライヤー、掃除機、蛍光灯、テレビなど他の電気器具から離してください。

# 故障かなと思ったら

## Bluetooth機器とペアリング(登録)できない

- 本製品と接続している機器の電源を両方とも切り、機器情報(デバイス登録)を削除してから再度Bluetooth接続やペアリングを行なってください。
- 接続するBluetooth機器側の機能が使用可能な状態であることを確認してください。
- 接続するBluetooth機器側が本製品のプロフィールに対応しているか確認してください。
- 接続するBluetooth機器と本製品をなるべく近づけて登録してください。
- ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合があります。再度設定しなおしてください。
- 近くに別のBluetooth機器がある時は、別のBluetooth機器の電源を切るか、その機器から離れた場所で登録してください。
- Bluetooth機器の電源を切り、再度電源を入れ直してお試しください。

## Bluetoothの音が途切れる、または音質が劣る

- 接続するBluetooth機器と本製品を近づけて使用してください。
- 接続するBluetooth機器と本製品の間にある障害物を避けてご使用ください。
- 他の無線機器、電子レンジなどの電波干渉機器が近くにある場合があります。干渉の元と思われる機器から離れて使用してください。

## Bluetoothの音楽が再生できない

- 接続するBluetooth機器と本製品の電源を入れてください。
- 再度ペアリング(登録)をしてください。
- Bluetooth機器と本製品の音量を大きくして調節してください。Bluetooth機器側で音楽再生ができるかご確認ください。
- ファイルやWeb サイトによってはBluetoothでの再生をサポートしていない場合があります。
- スマートフォンの仕様により、ダウンロードした動画等の音声はBluetoothでは聴取できない場合があります。

## 外部機器との接続で音声が出ない(AUXモード)

- 本製品または接続機器の音量を上げてください。
- 各端子・プラグが正しく接続されているか確認してください。

# 商品仕様

製品向上のため、製品仕様は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

スピーカー部	最大出力	9W(4.5W×2)
	インピーダンス	4Ω + 4Ω
	ユニットサイズ	φ 40mm × 2
	Bluetooth	Ver.5.0
	再生周波数帯域	2.4GHz帯
	対応プロファイル	A2DP、AVRCP、AVDTP、AVCTP、HFP
	対応コーデック	SBC
	受信距離	約10m/Class2
クロック部	アラーム設定数	ダブル
	スヌーズ機能	間隔約9分
	アラーム音	電子音もしくはFM ラジオ
	時計精度	月差約±30 秒(気温25 度で使用した場合)
	表示切替	12H/24H
	ディスプレイ	明るさ3段階
ワイヤレス充電部	最大出力	10W
	規格	規格準拠品
共通部/その他	電源	AC100V(50/60Hz)
	消費電力	18W
	本体サイズ	約W196×H62×D130mm
	本体質量	約514g
	USB 給電出力	5V 1A
	FM ラジオ	FM76.0 ~108.0MHz
	Sleep タイマー	15分 / 30分 / 45分 / 60分 / 90分 / 120分
付属品	AC アダプター	約1.5m
	FM アンテナケーブル	約1.5m
	取扱説明書兼保証書	保証期間6ヶ月

製品仕様や材質は予告なく変更する場合がございます。  国 210-203618 本製品は工事設計認証を受けています。